

令和2年度の予算規模

会計名		予算額	増減率 (%)
一般会計		185億3,700万円	0.7
特別会計	国民健康保険事業特別会計	41億2,492万円	△2.3
	後期高齢者医療特別会計	4億5,756万円	2.4
	介護保険事業特別会計	36億9,470万円	5.7
	矢野目西地区 土地区画整理事業特別会計	11億8,503万円	△55.7
特別会計合計		94億6,221万円	△12.7

会計名		収益的収支	資本的収支
企業会計	水道事業会計	収入	13億9,805万円
		支出	12億5,322万円
	下水道事業会計	収入	20億4,198万円
		支出	20億343万円
	特定公共下水道事業会計	収入	1億9,834万円
		支出	1億6,119万円

令和2年度予算の概要

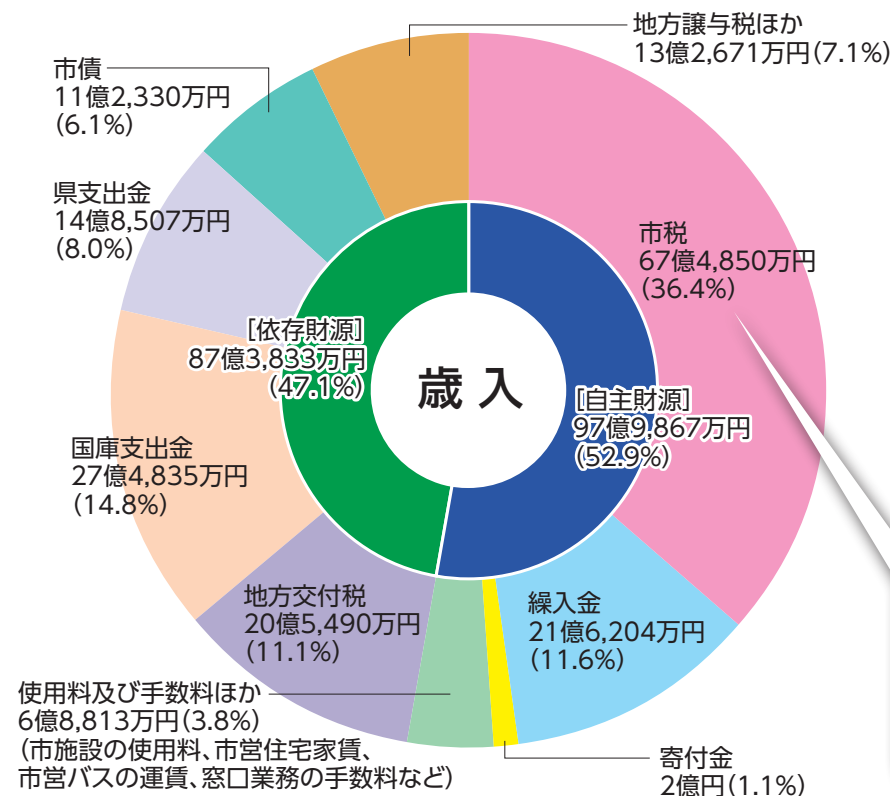
まちづくりの基本となる令和2年度各種会計予算が、第2回市議会定例会で可決、成立しました。

一般会計予算は、前年度当初比で、0.7%増の185億3700万円です。そのうち震災関連経費は、5.1%に当たる9億4666万円となりました。

今年度は、「いきいきとした活力あるまちづくり」、「子どもが健やかに生まれ育つまちづくり」、「健康で心豊かに暮らせるまちづくり」および「安全・安心で快適なまちづくり」を重点施策と位置付け、これらの取り組みを着実に推進していきます。

歳入

歳入は、市税や使用料、寄付金などの自主財源と地方交付税や国・県支出金などの依存財源で構成されています。



歳入総額
185億3,700万円

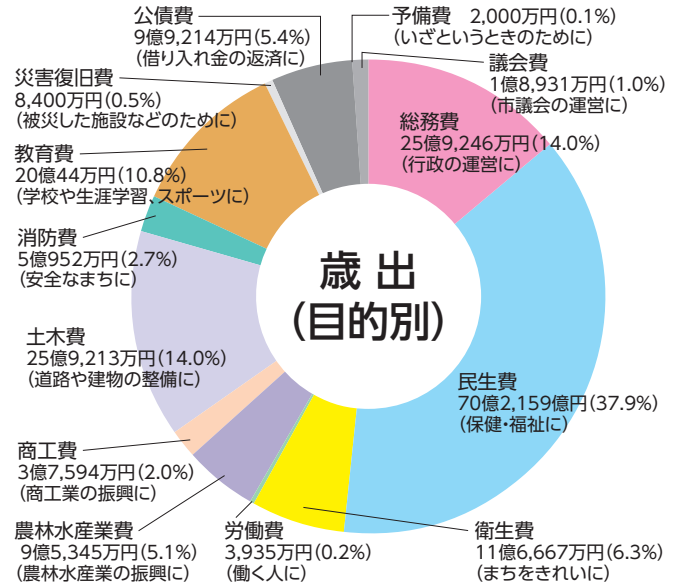
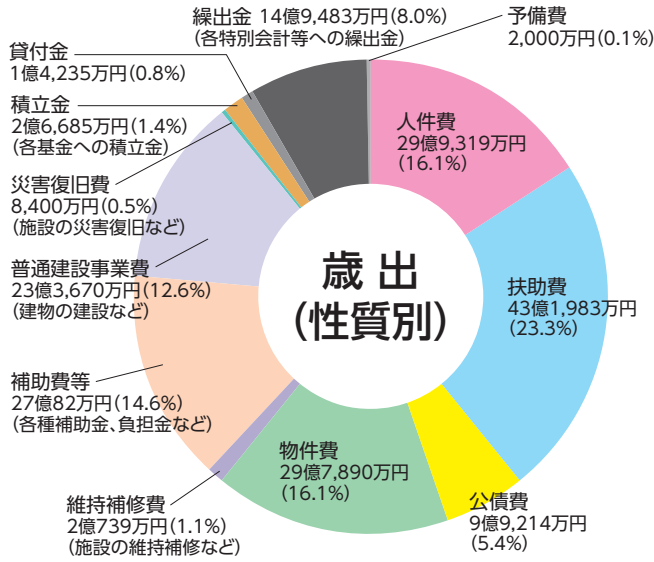
市民税	24億3,800万円
固定資産税	34億5,414万円
軽自動車税	1億920万円
市たばこ税	2億6,560万円
都市計画税	4億8,156万円

用語の解説 市税：市民の皆さんから納めていただいた市民税や固定資産税など 地方交付税：所得税、消費税、酒税等の国税の中から市の財政状況に応じて国が交付するお金 国庫・県支出金：国・県の施策による特定の事業を行う場合の財源として交付されるお金 寄付金：市に寄付されたお金で、ふるさと納税も寄付金に含まれます 市債：市が公共施設などを建設するときなどに国や銀行から借り入れる資金 人件費：市議会議員、市長、市職員などの報酬や給料 扶助費：児童・高齢者・障害者福祉、生活保護などに使われるお金

歳出

歳出には、「目的別」と「性質別」という分類があり、「目的別」は、「民生費」や「農林水産業費」、土木費、教育費などの目的別に分類していき、「性質別」は、「人件費」や「扶助費」など経費の性質に応じて分類していきま

歳出総額
185億3,700万円



市民1人あたりで見る予算額 (人口：令和2年2月29日現在の43,937人で計算)

市民1人あたりの税額 153,595円		市民1人あたりの支出額 421,444円					
市民税	固定資産税	議会費	総務費	民生費	衛生費	労働費	農林水産業費
55,489円	78,616円	4,309円	59,004円	159,810円	26,553円	896円	21,700円
都市計画税	軽自動車税ほか	商工費	土木費	消防費	教育費	災害復旧費	公債費
10,960円	8,530円	8,556円	58,996円	11,597円	45,530円	1,912円	22,581円

令和2年度 地方消費税交付金 (社会保障財源化分) の用途について

地方消費税交付金の社会保障財源化分について、社会保障施策に要する経費に充てますので、お知らせします。

予 算 科 目	経 費	特 定 財 源			一般財源	うち地方消費税交付金(社会保障財源化分)相当額	
		国県支出金	地方債	その他			
民生費	社会福祉費	27億813万円	8億7,748万円	0円	2,293万円	18億772万円	2億4,495万円
	児童福祉費	37億5,155万円	18億9,683万円	0円	1億3,982万円	17億1,490万円	1億9,974万円
	生活保護費	5億4,622万円	4億35万円	0円	0円	1億4,587万円	1,987万円
衛生費	保健衛生費	5億4,823万円	1,787万円	0円	1,084万円	5億1,952万円	5,849万円
合 計		75億5,413万円	31億9,253万円	0円	1億7,359万円	41億8,801万円	5億2,305万円